

# 幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	忍法！木を囲むの術！	
対象年齢	年長 5歳児	
メッセージ ねらい 発見・体感 できること	人間と同じように、木にも1本1本違いがあることに気づこう	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の感触（温かさ、手触り、太さ）色、におい</li> <li>木の違い、種類</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 30人	／ 支援者 2人
実施時間	30分	
フィールド		
	森・社寺 林・公園	山・里山 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	広い所に集まり、忍者の修行を3つすることを聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからする3つの修行に、期待を持てるようにする。</li> </ul>
0:03	1つめの修行 <b>木を集めるの術</b> 1人1本の枝を箱に集める	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが、拾ってくる枝の大きさがわかるように、はじめに箱を提示する。</li> </ul>
0:08	2つめの修行 <b>数をかぞえるの術</b> 教師が箱から出した枝の数をかぞえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが数えやすいように、見やすく持つ。</li> <li>一緒に声を出して、数える。</li> </ul>



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
	3つめの修行 <b>木を囲むの術</b> 修行の見本をみる  2つめの修行で数えた枝と同じ数で仲間をつくり、木を囲むの術をやってみる。  ※2つめと3つめの術を繰り返し返す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>修行の行方が具体的にわかるように、教師が見本を見せる。</li> <li>困ったり、トラブルがおこった時は、子どもたちが自分たちで解決しようとする姿を見守り、必要に応じて声をかける。</li> </ul>
0:27	全員で木を囲むの術 ・教師が枝30本を持ち、みんなで木を囲む。 ・囲んだ木を見上げ、木の大きさ、高さ、葉の様子などを感じる。 ・囲んだ木と、仲良しの握手、タッチをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが木の様子を感じられるよう、教師が感じたことを言葉に出す。</li> </ul>
0:30		<ul style="list-style-type: none"> <li>メッセージを伝える。</li> </ul>
		【園や家庭へ帰ってから】 ・勝部神社へ継続して行く。 ・園庭の木々で、木を囲んでみる。神社の木々との違いを比べる。 ・親子で近隣の木を囲んでもらう。  ・6月頃蛍マップが配布される。園周りのマップ（木、遊び場）をつくって保護者に配布する。 ・事後報告お便り。学期ごとのスライドショー。遊びの値打ちを伝える。 ・食事時のおしゃべりや歩き登園で、近くの自然を感じてもらえるように。（約束表を通して）
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>箱1個</li> </ul>	

